

# 第58回 中部地区私学教育研修会(山梨大会) 実施案内



- と き 令和7年9月4日(木)・5日(金)
- ところ 山梨学院大学
- 主 催 一般財団法人 日本私学教育研究所
- 後 援 日本私立中学高等学校連合会  
山梨県・甲府市(予定)
- 実 施 日本私立中学高等学校連合会中部地区9県  
山梨県私立中学高等学校連合会

## 第58回中部地区私学教育研修会 実施案内

1 研究目標 「未来を創造する特色ある私学教育」

2 目的 私立学校における教育指導の充実を図るため、中部9県の私立中学高等学校の教職員を対象に実践的指導力と使命感を養うとともに、幅広い識見を修得させることを目的とする。

3 会 期 令和7年9月4日（木）・5日（金）

4 会 場 山梨学院大学  
山梨県甲府市酒折2-4-5

### 5 日 程

月日	9月15日		9月16日		9月17日		9月18日		9月19日	
	時間	9:15	10:00	10:45	11:30	12:20	13:30	16:30		
第1日目 9月4日(木)		受付	開 会 式	記念講演	移動	昼 食	研究協議			
第2日目 9月5日(金)	研究協議			閉会式は部会 ごとに適宜行う						

6 参加人数 550名 (県外300名・県内250名)

7 参加費 1人当たり 12,000円

## 8 次 第

### 第1日目 9月4日(木)

○ 受 付 9:30 ~ 10:00

○ 開 会 式 10:00 ~ 10:45

(1) 開会のことば

(2) 開会挨拶

日本私立中学高等学校連合会副会長・中部支部長

山梨県私立中学高等学校連合会会長

(3) 主催者挨拶

(一財)日本私学教育研究所所長

(4) 来賓挨拶

山梨県知事

甲府市長

(5) 運営委員紹介

(6) 次期開催県挨拶

愛知県私学協会会長

(7) 閉式のことば

— 日程説明と連絡事項 —

○ 記 念 講 演 10:50 ~ 12:20

講 師 言語学者 杏林大学 名誉教授 金田一 秀穂 氏  
山梨県立図書館 館長

○ 移動・昼食 12:20 ~ 13:30

○ 研究協議 13:30 ~ 16:30

### 第2日目 9月5日(金)

○ 研究協議 9:30 ~ 11:30

○ 閉 会 式 各研究部会ごとに行う (11:45までに終了予定)

— 解散 —

## 9 研究部会及び研究主題

部会	部会名	部会担当校 部会長	研究主題	助言指導者
1	学校経営	甲斐清和高等学校 校長 伊藤 祐寛	地域社会に根差した私学経営	(一財)日本私学教育研究所 所長 平方 邦行 氏
2	教育課程	身延山高等学校 校長 小林 学	深い学びの追求と実現に向けた 教育課程の編成	(株)リクルートキャリアガイダンス 編集長 赤土 豪一 氏 (株)リクルートまなび教育支援Division グループマネージャー 向後 俊介 氏
		自然学園高等学校 校長 西條 隆繁		
3	進路指導	富士学苑高等学校 校長 大森 長彦	これからの時代の 進路指導のあり方	ベネッセ教育総合研究所 主席研究員 山下 真司 氏
4	生徒指導	日本航空高等学校 校長 佐藤 美文	特色ある生徒指導 ～人間力を高めるために～	NPOスポーツコーチングアカデミア 代表理事 石井 孝法 氏
5	国語	帝京第三高等学校 校長 深澤 謙一	これからの国語教育 推薦・総合型入試に向けて	(株)ベネッセコーポレーション 教育情報センター センター長 谷本 祐一郎 氏
6	地歴公民	日本大学明誠高等学校 校長 松井 寛之	批判的目線を構築する 地歴公民科の授業とは	日本大学 文理学部 教育学科 助手 堤 優貴 氏
7	数学	山梨英和高等学校 校長 森島 泰則	主体的・対話的で深い学びを 実現する数学教育	山梨大学大学院 教育学域 (科学教育講座) 教授 清水 宏幸 氏
8	理科	駿台甲府高等学校 校長 若林 秀則	これからの理科教育のあり方	山梨大学 水素・燃料電池 ナノ材料研究センター 特任教授 浦田 隆行 氏
9	外国語 (英語)	山梨学院高等学校 校長 吉田 正	多様なニーズに応える英語教育 -単語・熟語の指導から スピーキング指導まで-	作家 新潟産業大学 客員教授 木村 達哉 氏
10	情報	東海大学付属甲府高等学校 校長 八巻 英世	今後の情報教育を見据えて	NPO法人企業教育研究会 市野 敬介 氏

部会	部会名	概要
1	学校経営	学校を取り巻く環境は、少子化や社会環境の変化などの要因によって変化しています。それに伴い、学校経営にも新たな課題が生じています。 本研修では、基調講演の後、グループワークを行います。グループのメンバーを変えながら、自由に解決方法の問題点やアイデアを遠慮なく出し合います。各校の課題やそれに対する新しいアイデア、考え方の違いを互いに知る機会とします。
2	教育課程	最新の教育理論や実践例を共有し、教職員の専門性を高めるとともに、私立学校ならではの教育の質の向上を目指します。具体的な事例を基にグループワークを通じて、課題解決策についての考察を深めます。さらに、多様性や個別最適な学びに対応した教育課程の構築を目指し、生徒の主体性や創造性を育む学習環境のあり方についても検討します。
3	進路指導	近年は、大学入試の多様化、生徒・保護者の価値観の変化、社会情勢の変化など、進路指導を取り巻く現状は大きく変化しています。このような変化を踏まえた上で、進路指導のあり方を考える必要があります。 本研修では、まず各校の現状を全体で共有し、共通の課題を浮かび上がらせ、その上で、社会情勢の現状を踏まえつつ、私学教育の原点を意識した進路指導のあり方を探っていく予定です。
4	生徒指導	生成AIの台頭など変化する社会とともに生徒指導も変化を求められています。 それでも教師の仕事がなくなるのではないのは、一人一人の「人間力」を高めるといふ生きた教師の情熱を持った指導が重要であるからと考えます。 実践例の発表や討議を通して、今後の『生徒指導』を考えるヒントを各校に持ち帰る機会にしたいと考えています。
5	国語	総合型選抜や推薦入試に関する指導方法を掘り下げ、変化の著しい大学入試に、どのような指導が求められるかなどを検討します。研修では、最新の入試事情を専門家に解説いただくとともに、全国各地の指導実践例を学び、今後の指導の充実を図るものにしてほしいと考えております。また、当日各校の現状と課題について意見を交換する時間を設ける予定です。活発な議論になりますようご協力お願い致します。
6	地歴公民	多くの情報が錯綜する現在の社会状況のなかで生きていく、未来の大人となる高校生たちがものの見方や考え方を学んでおくことで正しい情報の入手が可能になっていきます。また、変わることをない真実を史資料をもとに見抜いていく力は真実を見つける力となっていきます。そこで地歴公民科では各科目を教える中で生徒が批判的目線や対話力を身につけることで今後大きな力を発揮していくことができると考え、今回はそのような力の養成に必要なことを話し合える場にしたと考えています。
7	数学	「主体的・対話的で深い学び」の実現は、各校・各教科の目指すところではありますが、日々の授業ではとかく教師主導の授業が展開されがちです。そこで今回は、山梨大学の清水宏幸先生によるご講演・ワークショップを通して、その実現に向けた方策について示唆を与えていただきます。また、代表校による実践報告や意見交換を通して、参加者それぞれが今後の授業展開に活かせるアイデアを持ち帰ることができるような機会としたいと思います。
8	理科	理科教育に必要な観点は、環境、エネルギー、医療など多岐にわたります。授業などの活動を通して、生徒が主体的な疑問・行動からはじまり、その後の探究心へと繋げていけるように、時代に即して最新の知識を取り入れることが望ましいです。はじめに水素・燃料電池ナノ材料研究センター 特任教授 浦田隆行氏による講演を行います。その後のGD(グループディスカッション)も通して、課題や問題点を共有し、今後どのような取り組みをすべきかについて考える機会となれば幸いです。
9	外国語(英語)	すべての時間を講師である木村達哉先生主導のワークショップに充て、参加される先生方が、すぐに指導に生かせる実践的知識と技術を獲得していただくことを目指します。英語学習の最小単位である単語の指導から、学習内容の実践的アウトプットであるスピーキングと自由英作文の指導まで、本部会は4部で構成されています。講義だけでなく、グループワークやディスカッションなども取り入れたインタラクティブなワークショップです。
10	情報	情報教育において、授業実践例などグループディスカッションを通して理解を深め、今後の教育活動に役立てる機会とします。内容は、1日目は、情報科の「教材」「授業」をテーマに、2日目は、「情報処理能力と生きる力」「学ぶことと社会に開かれた教育課程の実現」をテーマに講師から情報提供していただき、グループディスカッションを予定しております。 学校教育における情報教育が抱える問題点や改善点を共有し、各校での情報教育実践に伴う検討事項として活用いただければと考えております。

## 各部会日程

### ★第1部会 学校経営部会 部会長 甲斐清和高等学校 校長 伊藤 祐寛

研究主題：地域社会に根差した私学経営  
 助言指導：一般財団法人日本私学教育研究所 所長 平方 邦行 氏  
 日 程

9月4日(木)										9月5日(金)				
13:30	14:00	15:00			16:00		30	9:30	10:00	11:00			45	
受付	開 会 式	講 演	質 疑 応 答	GD①		ま と め		受 付	GD②	GD③		閉 会 式		

### ★第2部会 教育課程部会 部会長 身延山高等学校 校長 小林 学 自然学園高等学校 校長 西條 隆繁

研究主題：深い学びの追求と実現に向けた教育課程の編成  
 助言指導：(株)リクルートキャリアガイダンス編集長 赤土 豪一 氏  
 (株)リクルート まなび教育支援Division グループマネージャー 向後 俊介 氏  
 日 程

9月4日(木)										9月5日(金)				
13:30	14:00	15:00			16:00		30	9:30	10:00	11:00			45	
受付	開 会 式	講 演	GD		GD発表			受 付	発 表 ① (45分)	発 表 ② (45分)		指 導 助 言	閉 会 式	

### ★第3部会 進路指導部会 部会長 富士学苑高等学校 校長 大森 長彦

研究主題：これからの時代の進路指導のあり方  
 助言指導：ベネッセ教育総合研究所 主席研究員 山下 真司 氏  
 日 程

9月4日(木)										9月5日(金)							
13:30	14:00	15:00			16:00		30	9:30	10:00	11:00			45				
受付	開 会 式	講 演	発 表 ① (30分)	GD	助 言	発 表 ② (30分)	GD	助 言		受 付	発 表 ③ (30分)	GD	助 言	発 表 ④ (30分)	GD	助 言	閉 会 式

### ★第4部会 生徒指導部会 部会長 日本航空高等学校 校長 佐藤 美文

研究主題：特色ある生徒指導～人間力を高めるために～  
 助言指導：NPOスポーツコーチングアカデミア 代表理事 石井 孝法 氏  
 日 程

9月4日(木)										9月5日(金)				
13:30	14:00	15:00			16:00		30	9:30	10:00	11:00			45	
受付	開 会 式	発 表 ① (40分)	GD	GD 発表	発 表 ② (40分)	GD	GD 発表		受 付	講 演	GD	GD 発表	指 導 助 言	閉 会 式

### ★第5部会 国語部会 部会長 帝京第三高等学校 校長 深澤 謙一

研究主題：これからの国語教育 推薦・総合型入試に向けて  
 助言指導：(株)ベネッセコーポレーション 情報教育センター センター長 谷本 祐一郎 氏  
 日 程

9月4日(木)										9月5日(金)				
13:30	14:00	15:00			16:00		30	9:30	10:00	11:00			45	
受付	開 会 式	講 演		GD			受 付	発 表 ① (40分)	発 表 ② (40分)		閉 会 式			

★第6部会 地歴・公民部会 部会長 日本大学明誠高等学校 校長 松井 寛之

研究主題：批判的目線を構築する地歴公民科の授業とは  
 助言指導：日本大学 文理学部 教育学科 助手 堤 優貴 氏  
 日 程

9月4日(木)						9月5日(金)					
13:30	14:00	15:00		16:00		30	9:30	10:00	11:00		45
受付	開 会 式	カリキュラム 説明 課題発表	ワールドカフェ A~F	発表	指導 助言	討論① 史資料を 通した学び	受付	討論② 批判的目線の 構築	討論③ 批判的目線を通した 学びとは	指導 助言	閉 会 式

★第7部会 数学部会 部会長 山梨英和高等学校 校長 森島 泰則

研究主題：主体的・対話的で深い学びを実現する数学教育  
 助言指導：山梨大学大学院 教育学域（科学教育講座） 教授 清水 宏幸 氏  
 日 程

9月4日(木)						9月5日(金)					
13:30	14:00	15:00		16:00		30	9:30	10:00	11:00		45
受付	開 会 式	講演	ワークショップ	GD	GD 発表	助 言	受付	発表① (40分)	発表② (40分)	指導 助言	閉 会 式

★第8部会 理科部会 部会長 駿台甲府高等学校 校長 若林 秀則

研究主題：これからの理科教育のあり方  
 助言指導：山梨大学 水素・燃料電池ナノ材料研究センター 特任教授 浦田 隆行 氏  
 日 程

9月4日(木)						9月5日(金)						
13:30	14:00	15:00		16:00		30	9:30	10:00	11:00		45	
受付	開 会 式	講演	GD	GD発表			受付	発表① (30分)	GD 助 言	発表② (30分)	GD 助 言	閉 会 式

★第9部会 英語部会 部会長 山梨学院高等学校 校長 吉田 正

研究主題：多様なニーズに応える英語教育-単語・熟語の指導からスピーキング指導まで-  
 助言指導：作家 新潟産業大学 客員教授 木村 達哉 氏  
 日 程

9月4日(木)						9月5日(金)					
13:30	14:00	15:00		16:00		30	9:30	10:00	11:00		45
受付	開 会 式	ワークショップ 第1部 単語・熟語指導	ワークショップ 第2部 英文法・英作文指導				受付	ワークショップ 第3部 リーディング・ リスニング指導	ワークショップ 第4部 スピーキング・ 自由作文指導		閉 会 式

★第10部会 情報部会 部会長 東海大学付属甲府高等学校 校長 八巻 英世

研究主題：今後の情報教育を見据えて  
 講師：NPO法人企業教育研究会 市野 敬介 氏  
 日 程

9月4日(木)						9月5日(金)					
13:30	14:00	15:00		16:00		30	9:30	10:00	11:00		45
受付	開 会 式	GD①	GD②	質疑 応答			受付	GD③	GD④	ま と め	閉 会 式

## 10 参加者の各県割当

県名	学校数	参加者数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			学校経営	教育課程	進路指導	生徒指導	国語	地歴公民	数学	理科	外国語(英語)	情報
愛知	56	80	10	10	10	6	6	6	10	10	6	6
福井	6	15	2	2	2	1	1	1	2	2	1	1
石川	9	20	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
富山	10	20	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
静岡	44	70	9	9	9	5	5	5	9	9	5	5
岐阜	21	30	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
三重	19	30	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
長野	28	35	4	4	4	3	3	3	4	4	3	3
山梨	11	250	25	25	25	25	25	25	25	25	25	25
合計	204	550	60	60	60	50	50	50	60	60	50	50

## 11 研究発表者の各県割当

県名	学校数	発表者数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
			学校経営	教育課程	進路指導	生徒指導	国語	地歴公民	数学	理科	外国語(英語)	情報
愛知	56	2		○	○							
福井	6	1			○							
石川	9	1				○						
富山	10	1		○								
静岡	44	2			○				○			
岐阜	21	1							○			
三重	19	1								○		
長野	28	1					○					
山梨	11	4			○	○	○			○		
合計	204	14	0	2	4	2	2	0	2	2	0	0

# 研究発表について

## 各県私学協会

各県私学協会は、研究発表者の割当表に基づいて発表者を選出し、様式1(研究発表者名簿)により4月25日(金)までに研修会事務局へメールで報告してください。

## 研究発表者の皆様

研究発表者は、次の諸事項にご留意くださるようお願いいたします。

なお、部会担当校から打合せのため、事前にご連絡をすることがございますので、ご承知おきください。

- (1) 研究発表の内容は、各研究部会の研究主題に即したものとしてください。
- (2) 研究発表時間は、部会によって異なりますので、部会日程をご確認ください。
- (3) 研究発表資料(概要)について

研修会事務局で印刷(冊子は白黒印刷)しますので、以下の「原稿の書き方」により作成し、6月20日(金)までに、[部会名、学校名、氏名]を明記し、発表者から直接、研修会事務局にメールに添付して提出してください。

なお、容量が大きい場合は、無料大容量ファイル転送サービス[ギガファイル便]などを利用してください。

### 原稿の書き方

- ・ Word 又はPowerPoint形式
- ・ A4(縦置き)、2~6 ページ以内
- ・ ヘッド・フッター、日付などは付けない
- ・ 表題・県名・学校名・役職名・氏名を必ず記入してください。
- ・ そのまま資料として印刷できるように印刷形式を設定してください。

- (4) 当日の研究発表データ等について  
当日は研究発表データが入ったUSBメモリを持参してください。

当日追加の配布資料がある場合は、実施案内7ページ[10 参加者の各県割当て]の部会参加人数+20部を印刷して持参し、部会の受付担当者にお渡しください。

- (5) 使用機器について

パソコン、プロジェクター、スクリーンは、研修会事務局で準備します。

研究発表資料送付の際に、事務局で準備が必要な機材、又は発表者自身の機材の持込みについて、必ず連絡してください。

(※Apple製品を持ち込む場合は、プロジェクターに接続するケーブルを持参願います。)

### 原稿送付先

第58回中部地区私学教育研修会事務局  
山梨県私立中学高等学校連合会 担当 広瀬・池田  
〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-14-13 ダイタビル6階  
TEL 055-232-4422 / FAX 055-228-2186  
E-mail info@yamanashi-shigaku.com

## 参加申込みについて

### 参加者の皆様

- 1 参加費は、1人12,000円です。
- 2 参加申込みは、(公社)山梨県私学教育振興会小中高グループのホームページより行ってください。 URL <https://school.yamanashi-shigaku.com/>  
申込み方法は、11ページ[参加・宿泊・送迎バス申込のご案内]をご覧ください。  
なお、運営委員、実行委員、研究部会関係者(部会長、司会、記録係、受付係、研究発表者)についても、一般参加者と同じ取扱いとします。
- 3 参加費の支払い方法については、Web申し込みの画面から選ぶことができます。  
参加者各自で支払い手続きを行ってください。
- 4 予約確認書、領収書等は、Web申し込みの画面から各自で印刷をお願いします。  
予約確認書は、当日受付時にご提示ください。
- 5 研修2日目(9月5日)の昼食は準備していませんので、ご了承ください。
- 6 今回の研修会は、参加の皆様から積極的にご発言をいただけるよう部会内容を工夫しております。  
そのため、事前に部会担当校からご連絡をする部会もございますので、御協力をお願いいたします。

【申込み受付開始 : 令和7年4月14日(月)】

【申込み締切 : 令和7年5月16日(金)】

【参加費等入金締切 : 令和7年6月20日(金)】

### ※キャンセルに伴う参加費の取扱いについて

- 1 7月11日から研修会初日の1か月前の日(8月4日)以前のキャンセルにつきましては、半額(6,000円)を返金いたします。
- 2 8月5日を過ぎてのキャンセルにつきましては、返金いたしません。  
ただし、後日研修会資料を送付いたします。
- 3 システムの都合上、参加費をすぐに返金することができません。返金は、研修会終了後となりますので予めご了承ください。

### 各県私学協会

- 1 今年度も各参加者からWebで直接申込みをしていただきますので、参加申込集計表の作成はありません。
- 2 各県の申込み状況については、申込みの受付開始日から申込みの締切りまでの間、研修会事務局(山梨県)より各県私学協会あてに随時お知らせします。

## 宿泊について

- 1 宿泊申込みは研修会への参加申込みとともに(公社)山梨県私学教育振興会小中高グループのホームページから行ってください。
- 2 本研修会での宿泊取扱いは、令和7年9月3日(水)・4日(木)の2日間です。  
宿泊申込み方法については、11ページ[参加・宿泊・送迎バス申込のご案内]を参考にしてください。12ページ[宿泊のご案内]に記載のホテルは、今後変更となる場合があります。
- 3 領収書等は、Web申込みの画面から各自で印刷をお願いします。
- 4 宿泊施設の駐車場については、直接ホテルにお問い合わせください。

## 会場までのアクセスについて

### 甲府駅からのアクセス

- 電車の場合：JR中央本線「酒折駅」下車徒歩3分。(甲府駅－酒折駅乗車時間・3分)  
路線バスの場合：山梨交通バスまたは富士急行バスを利用し、「山梨学院大学」下車。

### 会場駐車場について

- 車でお越しの場合は、無料の駐車場（約600台）をご利用ください。  
当日は、係員の案内に従い駐車いただくようお願いします。

### 送迎バスについて

- 1 研修1日目朝・夕、2日目朝・昼の4回、甲府駅から研修会会場の山梨学院大学間で、研修会事務局が手配した送迎バスを運行する予定です。
- 2 送迎バスの運行については、研修会が近くなりましたら(公社)山梨県私学教育振興会小中高グループのホームページに掲載しますので、ご確認をお願いします。
- 3 運行するバスの台数が限られていますので、公共の交通機関及びお車での来場をお勧めします。

# 参加・宿泊・送迎バス申込のご案内

研修会の参加・宿泊・送迎バスのお申込みは、株式会社YBS T&Lが承ります。

## 1. 参加・宿泊・送迎バスの登録について

- 山梨県私学教育振興会小中高グループホームページよりご登録ください。  
<https://school.yamanashi-shigaku.com/>
- Webでの操作方法についてのお問い合わせは「YBS T&L」までお願いいたします。



## 2. 新規登録の期間について

- 登録受付期間：令和7年4月14日(月)～5月16日(金)  
※5月17日(土)以降の新規登録はいたしかねます。お困りの場合は、YBS T&Lへお問い合わせください。

## 3. 参加費・宿泊代金等の支払いについて

- 参加費 12,000円(1人当たり)
- 宿泊料金 別紙にてご案内
- Web上でお支払い方法を選択してください。(銀行振込/クレジット決済)  
恐れ入りますが、お振込み手数料は、お客様のご負担でお願いいたします。
- 請求書の発送はありませんので、Web上(申込一覧)にて印刷をお願いします。
- お支払いは、6月20日(金)までお願いいたします。

## 4. 登録内容の変更・取消について

### ●WEB変更登録期間 令和7年5月17日(土)～7月10日(木)の変更・取消

- WEBマイページログイン後、お手続きをお願いいたします。  
変更・取消に伴うご返金について、クレジット決済された場合はカード会社経由で返金されます。  
銀行振込の場合はお手数ですがメールにて返金口座情報をご連絡ください。

### ●WEB変更登録期間後 7月11日(金)以降の変更・取消

- ①参加に係る変更は、『研修会事務局』までメールまたはFAXでご連絡ください。  
事務局からの連絡を受け、変更・取消に伴うご返金については、後日、YBS T&Lが手続きいたします。

- ②宿泊・バスの変更・取消は『YBS T&L』へメールまたはFAXでご連絡ください。  
変更・取消に伴うご返金については、後日、YBS T&Lが手続きいたします。

## 5. 取消料について

- 研修会参加費 7月10日(木)まで無料  
8月4日まで半額6,000円  
8月5日以降のキャンセルは返金いたしかねます。

### ●宿泊料金

宿泊日の前日にさかのぼって	取消料
21日目に当たる以前の解除	無 料
20日目に当たる以降の解除	代金の20%
7日目に当たる以降の解除	代金の30%
前日の解除	代金の40%
当日の解除または無連絡不泊	代金の100%

## 6. その他

- お支払い完了後、「予約確認書」はお客様ご自身で印刷をお願いいたします
- 送迎バス「参加券」をお客様ご自身で印刷し、当日ご持参の上、受付時・バス乗車時にご提示ください。
- 領収書をご希望の場合、申込者登録にて詳細をご指定ください。大会終了後に申込者様宛へメール添付でお送りいたします。

## 7. 旅行取引条件等について

- 旅行取引条件(募集型企画旅行契約)、個人情報の取扱いにつきましては、Web内にご案内が記載されていますので、必ずご予約時にご確認の上、お手続きをお願いいたします

[お申込み・お問い合わせ]

YBS T&L「第58回中部地区私学教育研修会」担当 水口/河野

E-mail: taikai@ybs.jp FAX: 055-231-3377



YBS T&L

〒400-8545 山梨県甲府市北口2-6-10

TEL: 055-231-3370

営業時間 9:00～17:00(土・日・祝 休み)

## 宿泊のご案内

下表よりご希望・条件に合った宿泊施設をご選択ください。

 : タクシー     : 徒歩

No.	宿泊施設名	部屋タイプ	料金/一人当たり (1泊朝食付/税込)	アクセス	駐車場
1	甲府記念日ホテル	ツイン(シングルユース) ツイン	20,900円 14,300円	 甲府駅から約15分	無料
2	センティアホテル内藤	シングル	9,600円	 甲府駅から約5分  甲府駅から約15分	800円/日 (予約不可)
3	ホテルクラウンヒルズ甲府	シングル ツイン	10,400円 9,700円	 甲府駅から約5分	600円/日 (予約不可)
4	甲府ワシントンホテルプラザ	シングル	10,200円	 甲府駅から約8分  甲府駅から約15分	1,000円/日 (予約不可)
5	ドーミーイン甲府丸の内	シングル	20,000円	 甲府駅から約5分  甲府駅から約10分	1,100円/日 (予約不可)
6	ビジネスホテル山手イン	シングル	9,200円	 甲府駅から約10分	無料
7	トラベルイン甲府	シングル(スモール) シングル(スタンダード)	8,400円 9,000円	 甲府駅から約5分  甲府駅から約15分	500円/日 (予約不可)
8	甲府湯村温泉 湯村ホテル	シングル	10,500円	 甲府駅から約15分	無料
9	東横INN 甲府駅南口Ⅱ	シングル	9,700円	 甲府駅から約5分	1,000円/日 (予約不可)
10	ニューステーション甲府	シングル	9,000円	 甲府駅から約5分	600円/日 (予約制) <small>※利用の場合は弊社まで 別途ご連絡ください</small>
11	コンフォートイン甲府石和	シングル	9,800円	 石和温泉駅から約5分  山梨学院大学まで約10分	無料
12	ルートインコート甲府石和	シングル	9,400円	 石和温泉駅から約5分  山梨学院大学まで約10分	無料
13	石和健康ランド	シングル	10,400円	 石和温泉駅から約5分  山梨学院大学まで約8分	無料
14	城のホテル	シングル	16,400円	 甲府駅から約3分	無し <small>※近隣コインパーキングを ご利用ください</small>

宿泊は募集型企画旅行契約となり、取消規定は前項「参加・宿泊・送迎バス申込のご案内」をご確認ください。

- ・上記は全てお一人様当たりの料金です。(税金・サービス料込)
- ・チェックイン・チェックアウト時間、朝食時間については各ホテルHPもしくは直接お問い合わせください。
- ・お部屋はホテル一任となります。予めご了承お願いいたします。禁煙または喫煙消臭対応となります。
- ・駐車場はホテルまたは近隣駐車場にて有料の場合がございます。現地にてご精算ください。

# ホテルMAP



1	甲府記念日ホテル
2	センティアホテル内藤
3	ホテルクラウンヒルズ甲府
4	甲府ワシントンホテルプラザ
5	ドミーイン甲府丸の内
6	ビジネスホテル山手イン
7	トラベルイン甲府
8	甲府湯村温泉 湯村ホテル
9	東横INN 甲府駅南口II
10	ニューステーション甲府
11	コンフォートイン甲府石和
12	ルートインコート甲府石和
13	石和健康ランド
14	城のホテル

## 日程確認一覧表

日 付	内 容	説 明
4月14日(月) ～5月16日(金)	参加申込受付期間	参加者 → Web申請
4月25日(金)	研究発表者名簿メ切	学校 (発表者) → 各県私学協会  各県私学協会 → 山梨県事務局
6月20日(金)	参加費等入金期限	参加者 → 銀行振込 クレジットカード決済
	研究発表資料提出期限	発表者 → 山梨県事務局
5月17日(土) ～7月10日(木)	研修会参加等 Web変更・取消期限	参加者 → Web申請
7月11日(金)以降	研修会参加等 変更・取消	【参加申込の変更・取消】 参加者 → 山梨県事務局 (メール又はFAX)  【宿泊・送迎バスの変更・取消】 参加者 → (株)YBST&L (メール又はFAX)
9月4日(木)・5日(金)	研修会	発表者は研究発表データをUSBで持参  追加配布資料がある場合は部会参加人数 +20部を持参

様式 I

第 5 8 回中部地区私学教育研修会 研究発表者名簿

令和7年 月 日

県名 ( 県)

報告者名

所 属

○ この表は発表者ごとに記入し、4月25日（金）までに研修会事務局に提出してください。

○ この情報については、第58回中部地区私学教育研修会以外では使用いたしません。

部 会 名	第( )部会 【部会名】	
学校（所属）名		
連 絡 先 ※1	〒	
	住所	
	[TEL]	[FAX]
	Eメールアドレス	
	〔個人連絡先〕	
職 名		
(よみがな)		
氏 名		
研究発表題目		
使用機器		
交 通 費 ※2	交通手段	
	所属校最寄駅	

※1 住所等は、所属する学校のを記入してください。

Eメール及び個人連絡先は、夏季休暇中や緊急時に連絡の取れるものを記入してください。

※2 所属校最寄駅から酒折駅までの交通費及び距離により必要と認める場合は宿泊費を支給いたします。金額は、日本私学教育研究所の地区別研修会助成要項に沿って、研修会事務局が算定いたしますので、実際のお支払額とは異なる場合があります。

交通費は、研修会当日、本人にお支払いいたしますので、印鑑をご持参ください。